

小・中・高等学校の接続を意識した「使える英語力」の育成 ～「話すこと[発表]」の指導と評価～ 令和7年2月 東京都教育委員会

I 研究主題設定の理由

【東京グローバル人材育成指針】（※1）

★グローバル人材育成のための「主体的に学び続ける態度と総合的な英語力の育成」

【○現状・△課題】

- ・「英語教育実施状況調査」（※2）
 - （中高）英語力の向上、（小）言語活動の充実
 - △言語活動とパフォーマンステストの実施状況
- （全）校種が上がるにつれ、実施率低下
- ・「令和5年度 全国学力・学習状況調査」
 - △（中）「話すこと」における正答率の低さ
- ・令和4年度からの ESAT-J の実施
 - （全）「話すこと」の指導の充実

【「使える英語力」の育成】

「使える英語力」を「目的や場面、状況などに応じて、相手に配慮しながら、主体的に英語でコミュニケーションを図り、情報や事実、考え、気持ちを伝え合うことができる力」と定め、校種間の接続を意識しながら、小・中・高等学校を通して育成することが必要であると考えた。

II 研究内容

昨年度の高等学校における「3年間の計画的なパフォーマンステスト実施による『使える英語力』の育成」の研究を受け、今年度は「話すこと[発表]」に焦点を絞り、小・中・高等学校の接続を意識して、「使える英語力」を育成するための指導と評価に関する研究に取り組んだ。研究の重点は次の2点である。

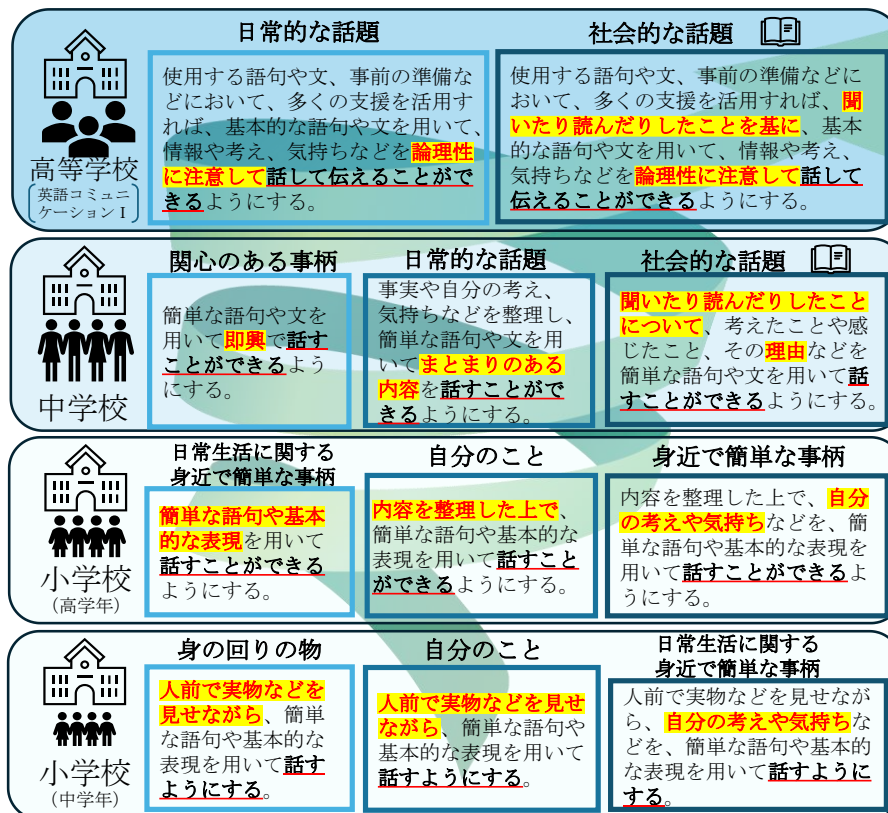
- (1) 「話すこと[発表]」で目指す力（図1）
- (2) 校種間の接続を意識した「使える英語力」育成のための指導と評価例（図2）

小・中・高等学校で共通した題材を扱う一方で、それぞれの校種で扱われる言語の特徴や到達すべき目標を示すことにより、教員が高等学校卒業時までの見通しをもって、英語教育を推進することができるように考えた。

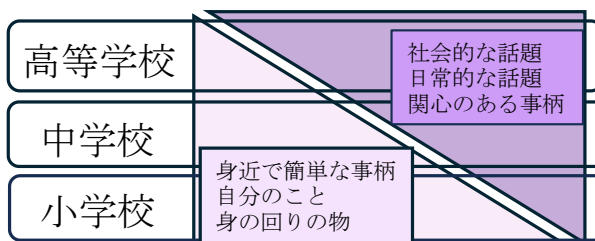
目指す「使える英語力」

目的や場面、状況などに応じて、相手に配慮しながら、主体的に英語でコミュニケーションを図り、情報や事実、考え、気持ちを伝え合うことができる力

図1 「話すこと[発表]」で目指す力（校種別）



内容の変化の割合イメージ



III 成果と課題

1 成果

(1) 「使える英語力」育成の全体像の提示

小・中・高等学校の教員が集まり、「話すこと[発表]」の指導と評価についての取組を共有した。また、東京都が実施している ESAT-J の問題が義務教育修了時の到達目標を基に作成されていることを踏まえ、各校種における関連性と、共通点・相違点を明らかにした。各校種における取組を理解した上で、到達目標を具体化することにより、それぞれの校種の指導と評価の方向性を示すことができた。

(2) 指導改善に向けた手だての共有・具体化

児童・生徒の「使える英語力」を育成するための到達目標を共有し、整理した。また、校種を超えて、段階的に手だてを講じることで、B評価の児童・生徒への手だてを踏まえ、A評価及びC評価の児童・生徒への手だての具体化を図った。

2 課題

パフォーマンステストと観点別評価

パフォーマンステストの取組を、各学校における観点別学習状況の評価に適切に反映させるためには、学校の実態、各校種に合わせたさらなる実践や分析が必要である。

3 今後の研究の方向性

他領域での検証

今回、「話すこと[発表]」において、小・中・高等学校の接続を意識した指導と評価について研究を行った。本研究の成果と課題を踏まえて、今後はさらに、他領域での小・中・高等学校接続について研究していきたい。

※1 「東京グローバル人材育成指針」（東京都教育委員会 令和4年3月）

※2 令和5年度「英語教育実施状況調査」（文部科学省）

校種間の接続を意識した「使える英語力」育成のための指導と評価例（ 題材：Welcome to Japan ）									
小学校			中学校			高等学校			
小学校 6 年：My Town			中学校 2・3 年：Introducing a Good Place for the ALT's Family Trip			高等学校 2・3 年：Introducing New Japanese Sightseeing Spots			
ALT に自分たちの町をもっと知ってもらうために、自分の住む町のよさを紹介しよう。			1泊2日の家族国内旅行を計画している ALT のために、おすすめの日本の場所を紹介しよう。			交流先の海外の高校生のために、海外観光客の動向等やオーバーツーリズムの課題を踏まえて、日本の新たな観光ツアーを提案しよう。			
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
伝えたい内容を表す表現を理解し、それらを <u>用い</u> て話すことができる。	<u>目的・場面・状況などに応じて</u> 、伝えたい内容を整理したり、 <u>膨らませたり</u> しながら伝えることができる。	<u>目的・場面・状況などに応じて</u> 、伝えたい内容を整理したり、 <u>膨らませたり</u> しながら伝えようとしている。	<u>文法や語順等誤りのない正しい</u> 英文で話すことができる。	<u>目的・場面・状況などに応じて</u> 、日常的な話題について、自分の考えを整理し、 <u>より詳細に</u> 伝えている。	<u>目的・場面・状況などに応じて</u> 、日常的な話題について、自分の考えを整理し、 <u>より詳細に</u> 伝えようとしている。	語彙、表現、文法、言語の働きなどを <u>十分に理解し、正確に用いて論理的に</u> 話すことができる。	<u>目的・場面・状況などに応じて</u> 、情報や自分の考え、気持ちなどを <u>論理性に注意して</u> 伝えることができる。	<u>目的・場面・状況などに応じて</u> 、情報や自分の考え、気持ちなどを <u>論理性に注意して</u> 伝えようとしている。	
Hello. This is our town, Inagi city. <u>We have a flower festival in March. We can see beautiful flowers.</u> I like flowers. <u>Do you like flowers? In summer, we can eat pears. Delicious and big!</u> I like fruits. We have a summer festival in August. We can enjoy dancing. <u>I'm good at dancing. Thank you.</u>			Hello. I will introduce Asakusa. I have three reasons. First, you can visit Nakamise Shopping Street. <u>It is 250 meters long and has about 90 shops and restaurants. You can buy Japanese souvenirs and eat local food there.</u> Also, you can take nice pictures at Kaminarimon. <u>It's the symbol of Asakusa.</u> Second, you can go to Hanayashiki. <u>It's the oldest amusement park in Japan. It has many exciting attractions for little children. Your children can enjoy them.</u> Third, <u>there are many good hotels for tourists in Asakusa. A lot of tourists stay there, and many hotel staff can speak English very well.</u> If you come to Japan, you should visit Asakusa. Thank you.			次の①～③の条件を満たした上で、関連した情報や自分の考えを詳しく述べて伝えている。 ① 海外観光客の動向等やオーバーツーリズムの課題に 触れている。 ② 交流先の海外の高校生への提案となっている。 ③ なぜ提案したいのか、根拠とともに理由を述べている。 https://global-navi.metro.tokyo.lg.jp/tsukaerueigo2024/besshi.pdf 閲覧には I D と P W の入力が必要です。I D : tsukaerueigo P W : besshi2024			例はこちら 

児童・生徒の学習の手だて 下線…主にB評価の児童・生徒を対象とする。

- 自分の考えをもたせるために…
— 思考ツール（マインドマップ）の活用 — ペア・グループ活動
- 習得を促すために…
— 自分や友達の発話の録画／録音
— AI の活用（音声ソフト・英文添削）
— 既習表現の活用
- メタ認知を育てるために…
— CAN-DO リストやルーブリックの活用 — 相互評価、自己評価

授業者の指導の工夫 下線…主にB評価の児童・生徒を対象とする。

- 授業デザインをするために…
— 必然性のある自然な目的・場面・状況の設定 — 逆向き設計での単元計画・授業づくり
— 効果的な「足場かけ」と「足場かけ」外し — ESAT-J を意識した指導
- 習得を促すために…
— 内容面と言語面等の中間指導 — 役立ち表現集の配布／定着 — 既習事項の想起
- メタ認知を育てるために…
— CAN-DO リストやルーブリックの共有 — A評価のモデルの提示 — 新たな題設定の促し

B 評価									
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
伝えたい内容を表す表現を <u>おおむね理解し</u> 、それらを用いて話すことができる。	伝えたい内容を整理して、伝えることができる。	伝えたい内容を整理して伝えようとしている。	<u>誤りが一部あるが</u> 、コミュニケーションに支障のない程度の英文を用いて話すことができる。	<u>目的・場面・状況などに応じて</u> 、日常的な話題について、自分の考えを整理して伝えている。	<u>目的・場面・状況などに応じて</u> 、日常的な話題について、自分の考えを整理して伝えようとしている。	語彙、表現、文法、言語の働きなどに <u>一部誤りがあるがおおむね論理的に</u> 話すことができる。	<u>目的・場面・状況などに応じて</u> 、情報や自分の考え、気持ちなどを <u>論理性に欠けるがおおむね</u> 伝えることができる。	<u>目的・場面・状況などに応じて</u> 、情報や自分の考え、気持ちなどを <u>論理性に欠けるがおおむね</u> 伝えようとしている。	
Hello. This is our town. We ... have the flower festival in March. OK? I like flowers. <u>Do you like flowers? We have summer festival. We ...dancing. OK? Thank you.</u>			Hello. I recommend Asakusa. I have three reasons. First, you can visit Nakamise Shopping Street. <u>You can eat Japanese food there.</u> Second, you can go to Hanayashiki. It is <u>a</u> exciting amusement park. <u>Your children can enjoy many attractions.</u> Third, <u>Asakusa have many good hotels.</u> Thank you.			次の①～③の条件を満たして話して伝えている。 ① 海外観光客の動向等やオーバーツーリズムの課題に触れている。 ② 交流先の海外の高校生への提案となっている。 ③ なぜ提案したいのか、根拠とともに理由を述べている。			

児童・生徒の学習の手だて 下線…主にC評価の児童・生徒を対象とする。

- 自分の考えをもたせるために…
— 思考ツール（マインドマップ）の活用 — ペア・グループ活動
- 習得を促すために…
— 音読を通じた基本表現の習得
— ICT の活用（モデルを何度も見る）
- メタ認知を育てるために…
— CAN-DO リストやルーブリックを用いた個に応じたゴール設定
— 相互評価、自己評価

授業者の指導の工夫 下線…主にC評価の児童・生徒を対象とする。

- 授業デザインをするために…
— 心理的安全性の確保 — 授業規律の徹底
- 習得を促すために…
— 個に応じた中間指導
— 役立ち表現集の配布／定着 — 既習事項の想起
- メタ認知を育てるために…
— CAN-DO リストやルーブリックの共有
— B評価のモデルの提示 — 個に応じた振り返りの促し

C 評価									
知	思	態	知	思	態	知	思	態	
Bを満たしていない。			Bを満たしていない。			Bを満たしていない。			

委員名簿

渋谷区立渋谷本町学園	統括校長	清野 正
江東区立豊洲小学校	主任教諭	関口 友子
三鷹市立第七小学校	主任教諭	今西 佑
稲城市立稲城第四小学校	主任教諭	宮本 知瑛
台東区立浅草中学校	主幹教諭	岸 卓朗
町田市立南成瀬中学校	主任教諭	田村 健二
都立農産高等学校	主幹教諭	山中 悠香
都立昭和高等学校	主任教諭	川崎 佐智子
担当：統括指導主事 関谷 さやか/主任指導主事 田中 春子		